

## 第3回まちづくり町民会議会議録

日時	平成20年7月30日（水）午後7時～午後9時15分				
場所	会津美里町役場高田庁舎 北第3会議室				
出席者数	委員 10名出席				
委員	氏名	氏名	氏名	氏名	
	1班	荒井弘之	佐藤国男	橋爪伸喜	白井 武
	2班	片山玲子	渡辺秀造	福田正幸	
	3班	塩田光顕	石川栄子		
事務局	総合政策課長	弓田秀樹	総合政策係長	木崎 稔	
	総合政策課	榎森正典	総合政策課	横山美代子	
	総合政策課	渡部朋宏			

### 1. 開会

### 2. あいさつ

### 3. ワークショップ

#### (1) 検討方法についての説明

##### 今日のテーマ

「役場（職員）に対して思うこと」

住民の方から見た行政（職員も含めて）の現状を把握する。

##### 検討の方法

町民会議は、参加者皆さんで意見を出しあってまとめていく趣旨なので、一つひとつの意見に対し、役場側から回答する形式はとらない。

基本的にKJ法によりグループでの作業を進めることとする。

##### 約束事

以下の3点を約束事とする。

出来るだけ多くのアイデアをだす。

思いついたことをどんどん書く。

他人の意見は批判しない。

##### 検討の流れ

模造紙の上に班の番号を記載する（模造紙は立てに使う）。

付箋紙に思いつくことを書く。

意見を述べながら付箋紙を模造紙に貼り付ける。

関連性のある付箋紙をグループ化する。

グループの内容を表す見出しを付ける。

発表する。

### 全体の時間配分

グループでの検討（約 60 分）

各班の発表（約 30 分：10 分×3 班）

### 今後のワークショップのテーマ（案）

第 3 回は、まず役場の現状把握の観点から、役場に対して思うことをテーマとした。

第 4 回は、視点を広げて、まち全体に対しての現状把握を行う。

第 5 回は、理想とするまちの姿をテーマとする。

第 6 回・第 7 回は、現状を踏まえ、理想とするまちにしていけるためには、役場と住民それぞれがどうしていけばいいのかをテーマとする。

これらの作業によって出された意見は、町民会議として提言書を作成する材料とすると同時に、庁内検討会議（職員）の中で、それぞれの意見をキーワード化し、条例試案に盛り込んでいく。

### 【質疑】

Q このテーマが、住民参加条例にどのように結びつくのか？

A まずは、どこに問題点があるのか、現状を改めて認識した上で、そこからどのようなまちづくりを目指していくのか検討する必要があると考えている。今回のテーマは、まず行政の現状を把握することから設定したものである。

Q 今回のテーマを考えると、役場にも問題があるという認識なのか？

A そのように認識している。外部の目線から、忌憚のないご意見を聞かせてほしい。

（ 2・3 ）各グループでの検討・発表

別紙参照

4 . その他

第 4 回まちづくり町民会議 平成 20 年 8 月 6 日（水） 午後 7 時～ 高田庁舎

テーマ「まちの現状に対して思うこと」

対象を広くし、住民等も含めたまち全体についての現状把握

第 1 回で意見があった昼間のワークショップ開催について、9 月頃に 3 公民館で開催したい。

庁内検討会議（職員）のメンバーもワークショップに参加することとしたい。

5 . 閉会